

総務産業建設常任委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和5年7月18日 火曜日 9時56分～11時02分
開催場所 全員協議会室
出席委員 恩道正博 委員長、西尾雄次 副委員長
中村 聡、磯貝幸博、中川 達、南、守雄
欠席委員 (なし)
オブザーバー 七田満男 議長
傍聴者 (なし)
説明員 松井 総務部長、北野 総務部担当部長、上前 都市整備部長、宮本 都市整備部
担当部長、神農 都市整備部担当部長、重島 消防長、山田 総務課長、安下 総
務課担当課長、北 財政課長、奥田 企画課長、宮崎 地域産業振興課長、長谷川
地域産業振興課担当課長、渡辺 都市建設課長、四月朔日 上下水道課長、中本
消防次長、福島 会計課長
事務局・書記 堀川 議会事務局長、川端 事務局参事兼次長

議 件

(1) 執行部からの報告事項

- ・令和4年度 決算収支状況について
一般会計の決算剰余金1億2153万8141円、国民健康保険特別会計の決算剰余金1517万8549円の処分として、それぞれの実質収支額の2分の1相当を財政調整基金へ積立て、残額を翌年度繰越金として、9月の議会で補正予算に計上する予定
- ・北陸鉄道石川県・浅野川線のあり方検討状況について
試算結果では、石川線を廃止しバスに切り替えるより存続、又はBRT化した方が費用が抑制される。8月下旬の予定で、関係自治体の首長会議を開催し、今後の方向性等を決定する。
- ・まちづくりに関する町民アンケート調査の実施について
立地適正化計画の作成に当たり、無作為に抽出した18歳以上の町民2千人を対象にアンケート調査を実施する。

【委員】

立地適正化計画について。

【説明員】

計画の策定により、公共施設の整備に対し、国の補助率が4割から5割にかさ上げされる。

(2) その他

(報告)

- ・7月12日からの大雨の被害状況等について

【委員】

北部地区のがけ崩れについて、民地に係る復旧についてはどうなるのか。

【説明員】

内灘町内では近年がけ崩れの事例がないことから、県と協議しながら、対応を検討していきたい。

【委員】

避難所の開設時期・地区について。

【説明員】

雨はおさまったが大野川の水位が上昇したので、向粟崎と鶴ヶ丘地区に避難所を開設した。また北部地区については、夜10時の時点ですでに浸水が始まっていたので、夜中の移動は危険と判断し、地元区長と相談の上、避難所を開設しなかった。

【委員】

浸水した家屋の被害状況を把握しているのか、クリーンセンターへの災害ゴミの搬入について被災者に周知されていない、支援の窓口を一本化すべきではないか。

【説明員】

現地の確認状況等、部局を横断して情報共有して対応していきたい。また災害発生後の対応については、今回の問題点を整理し、見直しをしたい。

(以上)